

DOYOU

さいたま

同友会の三つの目的 / 良い会社 良い経営者 良い経営環境をめざす



2019年、各地区会において地区総会が開催され、昨年11月26日に誕生した彩北地区会が加わり、新たな16地区会で新年度の活動がスタートしました。地域での同友会理念の先頭となるべく、意欲に満ちた地区会長の抱負を今号では特集しています。

写真後列左より、武笠克弘会長(中部)、吉成直人会長(埼玉)、小林秀行会長(北部)、西山英行会長(さくら)、倉沢延寿会長(川越)、永井義昭会長(東彩)、折原昌司会長(彩北)

写真前列左より、坂本武蔵会長(川口)、池田大喜会長(戸田・蕨)、北川登美代会長(浦和)、島村友基会長(大宮東)、出野哲也会長(大宮南)、鶴田樹会長(西部)、福山行雄会長(むさし野) (関連記事はP2～P9です)

2019-7・8 July・August
VOL.497 毎月1日発行

特集

2019年度16地区会始動!

【各地区総会報告】～地区会同士で連携し、地域に同友会活動を発信していこう～

<http://www.saitama.doyu.jp>

社長の[®]
学校

2019年度16地区会始動!

【各地区総会報告】～地区会同士で連携し、地域に同友会活動を発信していこう～

2019年度の各地区総会が無事終了し、新年度がスタートしました。地域の活性化が地域経済においての重要な課題とされる中、埼玉中小企業家同友会の各地区会に期待される役割も大きくなってきています。地域にあてにされる中小企業家同友会となるべく、会員同士、また地区会同士が関係を深めましょう。各地区会の今年度のスローガン、会長挨拶、総会報告をご紹介します。



会長 坂本武蔵氏

川口地区会

川口市で、経営者の学びの
きっかけづくりを進めよう!

昨年に引き続き、地区会長を拝命しました坂本です。まだまだ未熟な経営者ですが、本年度もよろしくお願致します。

昨年は、他地区の報告者を増やし、地区例会のあり方について試行錯誤をしました。ゲストや他地区会員がグループ討論に加わることで、マンネリではないグループ討論が出来たことに加えて、他地区会員がグループ討論にいたからこそ、改めて川口の地区会員の話を聞くことができたりと、よい効果がありました。

ただ、本年は川口地区会員より、地区会会員の報告を増やして欲しいとの要望もあり、報告者は川口地区会会員を中心に開催して行きたいと考えています。

また、地域との関わりをテーマとした例会企画の提案が地区会員より既に幹事会に提出されており、今年は特に地域で学べる例会にしていきたいと考えています。



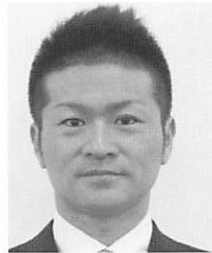
◆5月14日(火) ◆川口キュボラ4階 フレンドリア

2019年度川口地区総会は、高橋正哲副代表理事、米山正樹副代表理事(地区会会員)と多くの来賓をお迎えして盛大に開催されました。「3つの目的」の唱和をスタートに2018年度活動報告、同年度会計報告・監査報告、2019年度役員選任・地区会組織案、同年度活動方針案、同年度予算案及び会則改正案(主に委員会条項)について審議し、いずれも可決されました。

それにより、坂本会長及び親富祖幹事長をはじめとした11名

の幹事体制で新年度がスタートしました。

記念講演では、東彩地区会会員である(株)ワイエスエム 代表取締役 八島哲也氏から「世界へ挑む、町工場の挑戦」というテーマでお話いただきました。どん底の事業承継から、今の海外展開まで、熱く話し頂き、地区会員やゲストから自分も挑戦してみたいという声が多く上がっていました。懇親会では米山副代表理事の乾杯ではじまり、終始なごやかな雰囲気でお話することが出来ました。(坂本武蔵 記)



会長 池田大喜氏

戸田・蕨地区会

会員各社が本当に利益を出せる強靱な経営体制をつくり、仲間を広げていこう!

昨年に引き続き地区会長を拝命させていただきました。

本年度は中小企業家同友会としての活動をより活性化し、それぞれの結束と自社の経営を強めるための地区会づくりを進めます。

流れの速い経済状況の変化に対応していけるよう、新規会員にも積極的に活動に参加してもらい、新たな発想や考え方を取り入れていくことで生産性を上げて短い労働時間で効率的に利益を出せる企業づくりを目指し、変化に対応していくための学びのある例会をつくりたい。

同時に個々の企業が経営で迷ったときに考え方のよりどころにする自社の経営理念の確立、将来のビジョンや経営方針、計画を作成し強靱な経営体制の企業づくりも進めていきたいと思っています。

より良い企業づくりで将来的に地域の雇用や新たな事業展開をし、地域全体を盛り上げられることを目指します。

2019年度戸田・蕨地区会総会には29名の会員と8名のご来賓の皆様を交え、計37名の参加で盛大に開催され、2018年度の活動総括(1号議案)、2018年度決算報告(2号議案)、2019年新役員提案(3号議案)、2019年度活動方針(4号議案)、2019年度予算案(5号議案)の全ての議案が採択されました。第二部記念講演では第12代会長である都丸亮一氏によりご自身と同友会と共に歩んだ20年についてご講演頂きました。

んで行こうと思います。

【取組目標】

- ・今年度は大宮東地区会と共に令和元年の全県経営研究集会の設営担当地区会でもあるので気を引き締めて、同友会の学びの祭典を盛り上げます。
- ・計画的に会員増強に取り組み新しい仲間を増やします。
- ・色々な経営課題に取り組み、地区会会員間の学びと気づきがある例会作りをします。

平成から令和へと新元号を迎えた新年度に、気持ちも新たに、『自らが、行動を起こす事を心掛け「挑む年」にします!』ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。



会長 出野哲也氏

大宮南地区会

同友会運動への理解を深め、学び多い地区会とし、会員企業の成長につなげよう

この度、新地区会長に就任した出野と申します。微力ではございますが、精一杯努めさせていただきたいと思っております。よろしくお祈りします。

ここ数年、大宮南地区も新しい会員が増えてきましたが、より経営について学びたいという声が多くなっていると感じております。今年度は、今一度同友会運動を再認識し、自社の経営に生かせる地区会活動にしていきたいと思っております。会員増強が言われていますが、参加したくなる魅力ある地区会にする事も増強にとって重要なことだと思っております。

経営はこうやれば良いと言うやり方が決まっていらないものです。それゆえに会員のそれぞれの経験が貴重な教科書になります。できるだけ多くの会員が参加し、そこから多くの学びを得て、自社に活用出来る、そんな地区会にしていきたいと思っております。



◆5月28日(火) ◆ラフォーレ清水園

2019年度大宮3地区総会は太田久年代表理事をはじめ、多くの来賓をお迎えし盛大に開催されました。記念講演では、太田久年代表より「時代の先を読み、未来を創る企業へ」というテーマで講演して頂きました。太田代表からは、経営指針の重要性や指針の実践は10年やって初めて真骨頂が分かる事、そして理念やビジョンを社長が声高に叫ぶよりも、身の回りの事

を少しずつ変えていく事がダイナミックな変化を生み出すというお話を頂きました。また新規事業への取り組みについては「人を生かす経営」そのもので、社員の力を引き出す事、そして「5%の新規性」を指標に財務を押さえる事が重要とご教示頂きました。まとめでは労使見解から学ぶべき4つの項目を、市場の壁・行動の壁・人財の壁・地域の壁と表現し、企業経営で超えなければいけない壁を分かりやすく説明して頂きました。

総会では全ての議案が可決され、新たな一年が無事にスタートを切りました。

懇親会では、新入会員バッジ贈呈が行われ仲間がまた1人増えました。大宮南地区の高橋浩明氏の生サックス演奏を聴きながら美味しい食事とアトラクションで盛り上がり、新たな門出にふさわしい総会となりました。(上坂 理 記)



会長 鴫田樹氏

西部地区会

良い経営環境を創る、強靱な経営体質を築く、人が育つ、ための同友会活動を展開しよう
～社員、顧客、地域、そして経営者が共に育てる会社づくりを学び実践する～

本年度、西部地区会の会長を務めさせて頂く事になりました、鴫田樹です。

これから数年の間に埼玉開催の全国行事がいくつか予定されております。埼玉同友会一丸となってこれらに取り組みるよう今から地区会同士の連携を、ますます深めて行けるように西部地区会といたしましても活動を行って行きたいと思っております。また新入会員もここ数年で着実に増加しています。それらも踏まえてもう一度原点に立ち返り、例会作り・委員会活動・各セミナー参加などの基本を見つめ直し新旧会員で気付き、学び合える会活動を懇親深めながら展開していきます。それにより同友会・自社にそれらの結果を反映させられる事が大切だと考えておりますので、増強も含めて地区会全体で盛り上げながら良い一年にしていきたいです。

どうぞよろしくお願い致します。



◆5月18日(土) ◆新狭山ホテル

第32回西部地区会総会は多数のご来賓の方を迎え開催されました。第1部地区総会では全ての議題が滞りなく採択されました。綱川会長から鴫田新会長へと変わり体制も新しくスタート致しました。会歴の浅い方を委員長にすえ副委員長がサポートするという西部らしさは今期も健在で、前期入会頂いた方から2名に

新委員長をお受け頂きました。

第2部の記念公演では障害者問題全国交流会in埼玉を控える中、神奈川同友会副代表理事、全国協議会障害者問題委員会副委員長、ぜんち共済株式会社代表取締役、榎本重秋氏に「ともに助け、ともに生きる」をテーマにご講演頂きました。榎本氏は保険会社務めの中で障がい者を支援する事が自分の道と気づかれました。保険業法改正で存続があやぶまれた共済制度を無くす訳にいかない大手保険会社は取り扱わない障がい者に特化した保険会社「ぜんち共済株式会社」を設立されました。障がい者雇用という非常にハードルが高く思えますが、知らないから見える壁、知ることによって消える壁と言うお話があり正にその通りと感銘を受ける講演でした。

第3部懇親パーティーでは各委員会より所信表明があり盛況のうちに閉会となりました。(小池雄太 記)



むさし野地区会



「魅力ある強靱な企業を目指し、人を生かし、仲間を広げよう!」

会長 福山行雄氏

本年度も引き続き地区会長を務めさせていただきます和田金属工業(株)福山です。

先日地区総会では新座市 並木市長・小林聡一副代表理事、そして多くの来賓をお迎えして盛大に開催されました。

むさし野地区会では会員が増え続け現在125名となりました。今年度はさらに仲間を増やし楽しい地区会にしていきたいと考えております。

活動目標は

- ・むさし野地区会員 140名を達成し、県内最大の地区会にします
- ・会員企業の魅力や強みを互いに吸収し、成長できる地区会にします
- ・会員同士や他団体の仲間を広げ、交流して楽しい地区会にします

目まぐるしく変化する経営環境の中、私たちは強靱な企業を目指し、また発展していかなければなりません。同友会に参加することで未来が開けるよう地区会を運営していきます。

今年度もむさし野地区会をよろしくお願ひいたします。



◆5月22日(水) ◆ベルセゾン

福山会長より、昨年度の成果として地区会員120名の目標に対し125名の会員を達成、今後の課題として更なる会員増強と数年での退会防止があげられました。

その後、審議案すべて賛成のもと総会は滞りなく終了しました。

香川同友会の(株)ビルド吉田常務の講演では、特に下記の2点は貴重な気づきでした。

○会員増強の秘訣・よい報告者を自分の地区会から出すことが大事、よい報告者が新会員を連れてきてくれる。それは入会を勧める会員自身がどのように変わったか、を話せることが同友会での学び・魅力として相手に伝わり勧誘できるとのことです。

○数年退会予防策・退会理由第1位は、「グループ討論や発表がヤダ」、第2位は「飲み会で孤独」があげられました。その対策のために「新入会委員サポート委員会」を設立し、新入会員をサポートすることで退会を防げると教えて頂きました。

上記以外にも地区会の発展・成長のためになる貴重な話が沢山あり、まさに良い例会をつくりたい!!というむさし野地区会の身になる総会記念講演でした。

その後、毎度のごとく楽しい懇親会ののち心地よい初夏のにおいを感じながら笑顔でベルセゾンを後にしました。

(山口将秀 記)



東部地区会



自主・民主・連帯の実践!!
～東部地区会を未来へ繋げよう～

会長 平林弘行氏

今年度、東部地区会長2年目を仰せつかりました平林です。よろしくお願ひします。

昨年に引き続き、失敗を恐れずに会員の皆様と良いと思う事は積極的に、また学びの中にも「楽しさ」も取り入れ、参加したくなる地区会活動に取り組んで行きたいと思ひます。

また、会員同士が互いをより知り合え、自社・自身の抱えている課題・問題を皆で解決できる場にしていきたいと思ひます。

今期は、毎月の例会・委員会活動・越谷産業フェスタの参加の他に同友会3つの目的に有ります「他の中小企業団体と提携して」として越谷商工会議所と連携し、4回に渡る『社長の学校勉強会』を開催致します。学びの場を広げ、仲間を増やし、東部地区会の未来へ繋がる1年にして行きたいと思ひます。1年間宜しくお願いします。

第37回東部地区会総会が開催され、2期目となる平林会長のもと、2019年度の活動が無事にスタートいたしました。各委員会の活動計画は前年度よりも更に具体的な方針や計画が打ち出されており、新しい元号に相応しいものでありました。

第2部の記念講演では、(株)ダテハキ取締役会長、守和彦氏(一般社団法人北海道中小企業家同友会 代表理事)を講師にお迎えし、冬の長い北海道の生活に徹底的にこだわった靴づくりを



◆5月23(木) ◆越谷サンシティ

行ったからこそ見えた新しい市場の開拓について、地域を知る事とビジネスマッチングを行う際の心構えなどをご教授いただきました。特に各種の展示会に出展することは同業のプロではない人たちを相手にすることになる、その人たちから得る素直な意見などが想定外のマーケットを狙う絶好の機会となるとというお話が心に残りました。

さらにお話は守氏の同友会活動にも及びました。良い会社、良い経営者、良い経営環境。この3つの目的を体にしみこませることが日々の決済に活きるという、まさに同友会での学びを実践されている姿に感銘を受けました。

第3部の懇親会も、来賓の方々を交えて大いに盛り上がり、元気で前向きな、楽しい時間となりました。(吉田理子 記)



会長 武笠克弘氏

中部地区会



同友会の学びを実践し、更なる
チャレンジ精神を抱き、企業づくり、
地域づくり、そして未来の中
部地区会を考えていこう

引きつづき会長を務めさせていただくことになりました。よろしくお祈りします

同友会3つの目的を、例会、委員会に生かし自社の発展に努めることを活動方針の目標として1番目に挙げております。

よい例会づくりには、委員会活動が活発でなければ成り立ちません。3人の委員長はみな経営指針づくりセミナーのスタッフを経験しており、人一倍経営については勉強をしているメンバーであり、熱い思いをもって同友会活動を行っています。今年度は、参加、学びに加え数値的に目標をきめ、どれだけ自社の発展につながったかを考えた例会をつくっていきます。

前年度の例会において、自由討論の場で中部の未来が見えないという指摘を受け、

今年度は10年後の地区ビジョンを作成して行きたいと考えています。

そして、埼玉県内で一番元気のある地区会にしていければ幸いです。



◆5月16(木)~17日(金) ◆フレンドシップハイツよしみ

地区総会では、2019年を充実したものにするための事業計画案、予算案が発表され、すべて滞りなく可決されました。記念講演は、(株)こまちの代表取締役社長 池田佳世氏に「ぶれない理念が人を引き寄せ人を育む」というタイトルでお話を頂きました。

(株)こまちの事業は老人介護。慢性的な人手不足と離職率の高さ、利用者からの行き過ぎたクレームなどが紙面を騒がせている業界です。そんな介護業界で、いままで一度も求人募集広告も打たずに就職志望者が殺到。しかも、仕事が嫌になって退職した職員はゼロ。さらに、広告、営業一切せずとも紹介だけで入所者が増加中。まるで奇跡のような状態ですが、それは池田社長の信念とぶれない行動の結果です。氏は異業種から、介護関連の資格を全く持たずに業界に飛び込みました。利用者には「できない」は絶対に言わず「できる最大限を提案する」。幼少期は笑いの絶えない祖父の会社の社員を見て育ち、「自分は空腹でも従業員の腹は空かせるな」という信念を受け継いだことが、人を引き寄せる幸せな会社になった秘訣の様です。第三部の懇親会は、会員同士、美味しいお酒を酌み交わしながら時間を忘れて楽しく交流しました。(原田泰僧 記)



会長 吉成直人氏

埼玉地区会



「自主的同友会活動」
自ら行動して自社の経営に
活かそう

埼玉地区会の会長に就任しました吉成です。本年度は、設営運営実行委員会を創設し、従来の地区会運営方法を抜本的に変革いたします。本年度の地区会運営方法が、王道だとは考えておりません。ただ、10年間、幹事として地区会運営に携わった経験として、従来の方法に無理が生じていることは事実です。地区会員の皆様にご期待する事は、地区会運営から外れて楽になったという事ではなく、「物足りない」って感じていただきたいという事です。そして、その物足りなさ、自主的同友会活動をすることにより解決出来ること、さらにその行動が自社の経営に活かされ、同友会活動が有意義であることを感じとっていただきたいです。1年間、宜しくお祈り致します。

皆で考え、共有していけるような環境を作り出していきたいと思っています。その悩みは次には自社へ回ってくるものかもしれませんから。



◆5月17日(土) ◆ホテルヘリテージ・四季の湯温泉

さくら地区会第21回総会は、富岡清熊谷市長、太田久年代表理事を迎え、薫風がおもむきで開催されました。

まず、植竹知子地区会長の活動報告がなされました。特に、さくら地区会創立20周年記念式典では、運営・資金両面で会員の協力を得られた感動と謝意が語られました。

新地区会長に西山英行氏が承認され、西山氏から新たな組織と担当役員の提案がありました。今まで以上に魅力ある例会作りへの期待が述べられ、承認されました。

その他会計報告、予算案などすべての議案は可決し、新入会員2名の紹介の後、総会は終了しました。

第2部では、(株)小田総合研究所 代表取締役小田 真嘉氏の記念講演が行われました。

氏は、映画「美味しいごはん」のゼネラルマネージャーであり、その話題から始まりました。「食」がなぜビジネスに関係しているのか、簡単なゲームをはさみ、最後に種明かしが語られます。氏の熱い語り、参加者は仕事のヒントを得たことでしょう。

続いての懇親会では、各金融機関、熊谷商工会議所会頭などの来賓を迎え、語り合いの場となりました。講師の小田氏も同席、会員からの質問に応じていただくなど今後の交流が期待されます。以上、盛会のうちに終了しました。(池田恵津子 記)



会長 倉沢延寿氏

川越地区会



自主・民主・連帯で川越地区会を組織運営して、業績のあがる同友会型企業を地域に増やす

川越地区会10周年ビジョンの実現に向け、他の経営者団体にはない“人を生かす経営”を柱に、“業績のあがる同友会型企業”への学びを川越地区会の商品として提供します。この戦術として、各委員会が連帯して企業変革支援プログラムの成熟度をバランスよく上げることに取り組みます。

1年後には20人の新会員を加えて、“元気を持って帰れる”地区会を目指します。この戦術として、ゲストリストを資産として活用し、一度参加して頂いたゲストへ例会担当委員会から繰り返し例会にお誘いし、徐々に参加して頂けるゲストを増やしていきます。また、入会の見込まれるゲスト企業をおもてなしチームと訪問し、同友会の魅力を伝えます。

同時に2020年度の全研分科会を担当する事に挑戦し、お隣のむさし野地区会の様な“わくわく活気が溢れる”地区会を目指しましょう。



◆5月21日(火) ◆川越東武ホテル

川越地区では倉沢会長の2期目となる、第8回の地区総会を川越東武ホテルにて開催いたしました。

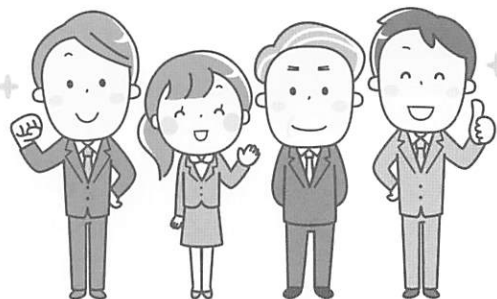
第一部の総会では、地区創立10周年に向けて前年度より始まった「川越地区会10周年ビジョン」の実現に向けての前年度の総括を行い、新年度の活動目標が決まりました。

活動目標では、川越地区会は「業績のあがる同友会型企業」の会員数を2020年までに105名にすることを目標に、企業変革支援プログラムを例会に取り入れて、地域の仲間を増やす活動に取り組んでいくことが会長より提案され、承認されました。

また、地区会規約の見直しを行い、地区会の運営をより柔軟に行えるように規約の改正提案がなされ、承認されました。

第二部の記念講演では神奈川県同友会からの多くのゲストを迎えて満席の会場で、神奈川県同友会たま田園支部長の(株)東洋社・阿満太社長にご講演を頂きました。先代から引き継いだ会社の経営体質を変える為の努力、社員のやる気を引き出すアイデア等、実践経験に基づいた気付きのある手法を教えてくださいました。

第三部では川越市の川合善明市長や小山秀朗・小林聡一両副代表理事、金融機関の方々をはじめとした多くのご来賓やゲストの方々のご列席を賜わり、楽しくご歓談して頂き、大盛況の総会となりました。(小田明 記)



東彩地区会



会員の創意や自主性が
十分に発揮できる地区会を
目指そう!



会長 永井義昭氏

今年度、東彩地区会の会長を務めさせていただきます永井義昭です。会歴は東彩地区とほぼ同じでございます。右も左もよくわからない中、初代会長の現太田久年代表理事、高橋正哲副代表理事の背中を見ながら活動をしてまいりました。30名で始まった会員数も4年でほぼ倍増となり、新しい会員さんも増えてまいりました。今までの地区の勢いを更に飛躍することそして継承していくという重責を認識し日々活動していきたいと思っております。例会づくりでも自地区会員さんによる報告、『労働環境向上委員会』『経営力向上委員会』の委員会活動、『地域仲間づくりPJ』主体による会員増強など今年度も会員皆で知恵を出し合い楽しく主体的に活動しながら、地域になくしてはならない企業を目指して謙虚に学びあいたいと思っております。今年度も東彩地区よろしくお祈りいたします。



◆5月20日(月) ◆草加市文化会館

設立から早5年目となった東彩地区会は、新入会員も着々と増え続け、益々活気に満ち溢れています。新会長である永井会長の掲げるスローガンにもあるように、総会の設営も慣れたもので、幹事がそれぞれ自主的に役を担い、例年よりもスムーズな総会となりました。

第2部の記念講演では、もはや東彩名物となった毎年恒例のグループ討論も行われ、どんな場面であっても、会員同士が貪欲に学びあう姿勢はこれからも継続したい、よき風土となっています。

今年度の記念講演は、千葉県中小企業家同友会のスズキ機工(株)の鈴木豊氏に報告いただきました。日本でいちばん大切にしたい会社大賞を受賞している素晴らしい企業です。鈴木氏は先代から事業承継の後、経営指針づくりと毎年の見直し、経営計画発表会の毎年開催、労働環境整備、新事業展開、障害者雇用と同友会の学びのすべてにおいて真剣に取り組んでおられ、実践における苦悩や成功の秘訣などを赤裸々に語っていただきました。

その後のグループ討論では、1年のはじめりにふさわしく、気持ちもあらたに自社の課題や目標を再確認する貴重な時間となりました。(五十嵐洋子 記)

彩北地区会



～すぐに行動しよう あきらめず
に続けよう～



会長 折原昌司氏

彩北地区会長の折原です。彩北は、昨年11月末に立ち上がったここまでの半年、新会員による地区会づくりをして参りました。先日開催された第2回総会も、新会員による手作り感、一生懸命の溢れたよい総会となりました。設立後半年を経て、埼玉同友会の一地区として「真のスタートが切れた」と感じています。

経営者に最も必要なことは、「実践」。そして、それを継続することです。これをスローガンとしました。学びつつ実践しつつ、始めたことはそう簡単にあきらめずに続けて行く。そういう彩北メンバーでありたいと思っております。地区会づくりのコンセプトは「同友会の王道をゆく」です。地区会がメンバーの「誇りの持てる我が家」となり得るよう、今年度もしっかりやっております。どうぞ皆様、彩北地区会にいらしてください。良き交流をいたしましょう。



◆5月28日(火) ◆羽生市民プラザ

彩北地区第2回となる総会が開催され活動総括・活動方針その他すべての議案が可決。また、新入会員3名のバッチ贈呈もあり、2019年度彩北地区会は18名でのスタートとなりました。地区会立ち上げにご尽力をいただいた元事務局相談役の由田氏も来賓として出席いただき盛大に総会は終了しました。

第2部記念講演では前代表理事、(株)メガネマーケット代表取締役の久賀きよ江氏に、脱サラし起業した経緯、経営を学ぶ場を求めて同友会に入会したこと、同友会で役を担うことによる学びと成果についてご講演をいただきました。使命感を持って仕事をやる事や社員の育て方など、選ばれる企業になるためには同友会の学びを実践することが大事だと実感する講演でした。

懇親会は会場を移して地区会員のお店『花むら』で開催し、おいしい料理とお酒を堪能しながら地区会の結束を固め、地区会のますますの発展を願い大盛況のうちに閉会となりました。折原会長のもと彩北地区会の更なる飛躍を確信した総会でした。

(早川良史 記)



ムチャぶり

赤塚順次 東彩地区会
 (有)赤塚製作所
 埼玉県八潮市南後谷 349-4
 TEL：048-935-2167



(有)赤塚製作所 代表取締役の赤塚です。八潮市で、主にスポット溶接で線材什器の製造販売をしています。同友会では東彩地区に所属しており、今年度は経営力向上委員会の委員長を仰せつかりました。同友会には2017年の入会ですが10月の入会なので正味1年と8ヶ月です。(5月現在)そんな私が委員長をやるのは時期尚早でお断りするのべきだったのかもしれませんが。しかし東彩地区幹事会メンバーのムチャぶりともゴリ押しとも言える圧力に屈し委員長を受けました。……嘘です。

昨年青年部例会での中野愛一郎氏の報告の中に『役得』という話がありました。同友会で任された役を確実に遂行すると共に、そこでの経験を自社の経営に落とし込むことで自分と自社が成長する。役を受けなければそれは得られず、役を受けた者だけが得ることが出来る。正に『役得』であると。その話が常に頭の中にあっただので、委員長の話を引き受けさせて頂きましたし全研の実行委員もやらせて貰うことになりました。

それと同友会とは関係ありませんが、ボランティアで地元ジュニアリーダー会の指導部部長にも就任しました。各団体の役に立ちたいのは勿論ですが『役得』を活かして自分も成長出来れば良いなと思っています。

『ほっと一息』がテーマですが、私のストレス解消法はテニスです。20代の頃は週に3日以上はテニスクラブに行っていました。最近は月に何回かしか出来ていませんが、疲れていてもテニスコートに行くと自分の居場所に帰って来たような気分になり、やっぱりテニスはいいなと思ったりしています。高校時代のテニス部員を集めてテニスサークルを作



設立24年目になるテニスサークル仲間と

作って活動しています。年に一度は一泊で合宿も行っています。そのサークルも今年で設立24年目になります。ここまで長く続いているのはちょっと自慢です。

先ほども書きましたがボランティア活動でジュニアリーダーの指導部をやっています。自分が部長になったからには例年通りのやり方ではつまらないので毎月の定例会のやり方を全部替えました。同友会の真似をしてグループ討論をさせたりしています。同友会レベルのグループ討論は無理ですが、子供たちに考える癖をつけさせてグループ討論を取り入れてみました。子供たちに考えさせたいと思って色々やらせていますが、自分自身が一番『考える』という作業をさせられています。子供たちの為にと考えての活動ですが実は、私自身の為になっているような気がします。



ジュニアリーダーの指導部で部長として活動中～

ここからがホントの『ほっと一息』かもしれませんが、最近の癒しは飼い始めたインコです。母親が衝動買いしたのですが、落ち着きなく動き回るのを見てると疲れる。だから貰ってくれと。私が子供の頃もインコを飼っていました。母親は毎度毎度ぴーちゃんと名付けます。今回も例外なくぴーちゃんでした。赤塚家何代目かのぴーちゃんです。あだ名が決まってから名前を考えると面白い現象がおきました。色々考えて『ぴーち』にしました。インコは生後暫くしないと雌雄が分かりません。なのでメスなら『ぴーち』オスなら『びる』。最近では後追いつくようになり、部屋を出ようとするとう肩に飛びのってきます。日々の仕事で疲れた体と心を癒してくれる『ほっと一息』の瞬間です。



癒しのインコは『ぴーち』? 『びる』?

新たな辞書の1ページ 新入会員紹介 (4/1~6/1)

	岩間啓晃 (株)肉のいわま 東彩地区会 焼肉店経営		大滝和明 宗教法人 大聖寺 むさし野地区会 寺院
	串田哲也 社会福祉法人 独歩 大宮南地区会 障害福祉サービス事業における 生活支援や職業訓練を行う		川田大輔 (有)扇ゴム工業 東彩地区会 工業用ゴム製品製造(ゴム ローラー各種、ゴム パッキン各種)
	石井宏幸 (株)キョウエイ 川口地区会 建設業		坂元慎太郎 (株)WHITE 西部地区会 SIOS事業(人材系サー ビスで人が集まるス キームのサービス運営。
	酒井祐子 (有)池田薬局 東部地区会 調剤薬局		森泉孝宏 由輝装業(株) さくら地区会 塗装業
	高谷志穂 ブリッツタイム(株) 浦和地区会 テレビや舞台美術進行、ディ ズプレイ、デザイン、制作、 施工		加藤久人 (株)ボン むさし野地区会 エステティック業の経営、 化粧品開発、業務用機器 の開発、FC事業展開
	松澤優子 (株)オーシャン むさし野地区会 小規模保育事業の経営		東条容子 (株)東條 大宮東地区会 建築・リフォーム、清掃(スボ ット清掃・定期清掃)、不動産仲 介・コンサルタント
	中島伊都子 中島製本(株) 川口地区会 週刊少年ジャンプ、ヤング ジャンプなどの雑誌の製本		天沼純一 ジョージグループ 川越地区会 美容業

会員information

- 《住所・TEL・FAX変更》
- さくら地区会 (有)林ラインサービス 林洋一会員
〒361-0056 埼玉県行田市持田5859-3
TEL:048-594-8045、FAX:048-594-8033
- 《所属・TEL・FAX変更》
- 浦和地区会 ソニー生命保険(株) 埼玉LPC第一支社
師井宏明会員
ソニー生命保険(株) 埼玉LPC第二支社へ
TEL:048-648-5600、FAX:048-644-2062
- 《TEL・FAX変更》
- 戸田・蕨地区会 ニッケン建設(株) 蓮見利之会員
TEL:048-421-4860、FAX:048-421-1785
- 《TEL変更》
- 彩北地区会 a8 yoga studio 小宮直樹会員
TEL:080-8805-2897
- 《社名変更》
- 大宮東地区会 (株)ほけん堂 黒瀬透会員
(株)保険のリングへ
- 東彩地区会 (株)おもちゃのコマーム 小松和人会員
(株)こまむぐへ
- 西部地区会 (株)カモイ 鴨井誉史会員
(株)ネクサス・アイへ

◆ 訃報 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

- 川越地区会 内山巖敏会員が逝去されました。
- むさし野地区会 國分学会員のご母堂が逝去されました。
- 埼玉地区会 白石博己会員のご母堂が逝去されました。
- 東部地区会 稲葉正信会員のご尊父が逝去されました。
- 西部地区会 吉岡和広会員のご母堂が逝去されました。

同友会日誌 5月1日~31日

- 7日(火) 川口幹事会、大宮東幹事会、東彩幹事会、西部幹事会、さくら幹事会、川越幹事会、大宮南幹事会
- 8日(水) むさし野幹事会、東部幹事会、浦和幹事会、埼玉葛幹事会、中部幹事会
- 9日(木) 経営労働委員会、北部幹事会、戸田・蕨幹事会
- 10日(金) 共同求人委員会、埼玉jobway合同企業説明会②、正副代表理事会議、仕事づくり委員会
- 13日(月) 障害者雇用推進委員会、彩北幹事会・学習会
- 14日(火) 川口地区総会、ファミミーティング・ファミ学習会
- 15日(水) 政策委員会、広報委員会
- 16日(木) 浦和地区総会、大宮中央幹事会
- 17日(金) 第1回委員長会議
- 18日(土) 西部地区総会、さくら地区総会
- 19日(日) 北部地区総会~20日(月)
- 20日(月) 東彩地区総会
- 21日(火) 川越地区総会
- 22日(水) むさし野地区総会
- 23日(木) 東部地区総会、戸田・蕨地区総会
- 24日(金) 桶川高校授業支援説明会(共同求人委員会)
- 25日(土) 埼玉葛地区総会
- 28日(火) 彩北地区総会、大宮東地区総会、大宮中央地区総会、大宮南地区総会
- 29日(水) 第1回会員拡大会議、高校との懇談会(共同求人オープン懇談会)、青年部幹事会
- 31日(金) 経営指針づくりセミナー(スタッフ研修)、全研実行委員会

会員数 2019年6月20日現在

地区会名	会員数	地区会名	会員数	地区会名	会員数
川口	49	大宮南	91	北部	37
戸田・蕨	53	西部	45	さくら	81
浦和	82	むさし野	130	川越	86
大宮東	43	東部	129	東彩	58
大宮中央	39	中部	50	彩北	19
		埼玉葛	54	計	1046

編集後記

人生で二度目の改元に立ち会った。独身時代、「平成」の額を独り暮らしのアパートで見ているのを思い出す。昭和天皇の崩御で自粛ムードではありつつも、バブル景気でニュースでは銀座の一等地の値段が報道され、まだ浮かれた日本だったように思う。平成も終わり家族と共に向かえた令和元年。景気はもうひとつのまま災害や事故など暗いニュースに溢れた改元だが、せめてもの救いが平成天皇の生前退位で重いムードでは無かったことだ。ただ個人的には、家族と共に迎えられて乾杯が出来た分、少し浮かれた自分かいたのは事実である。(東部地区会 島袋輝仁 記)

